



長生村長

石井としお通信

<http://www9.ocn.ne.jp/~tishii/>

10年10月 第80号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

戦争と平和パネル展示を村が実施

異常に長かった猛暑もようやく終わり、やっと秋の涼しさがやってきました。村の基幹産業であります稲刈りも終わり、長生中学校では仮設校舎での勉強も始まっています。また、9月26日には天皇皇后両陛下が地方事情御視察の為、御来村されました。さらに宮崎県の口蹄疫病で苦しむ農家に対する募金を集計し「29,177円」を現地に送金しました。ありがとうございました。



—9月12日七井土防災訓練—

9月議会・開かれる

9月14日～17日まで村議会が開かれました。会議では報告3件、平成21年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定案6件、条例案1件、契約案3件、予算案2件、合わせまして16件のご審議を

お願いし、教育委員の任期切れに伴う同意案件として「植草 清」氏の承認が得られました。また、7名の議員より一般質問を受けました。以下、一部議員との質疑です。

鈴木議員より①「八積駅周辺の整備は白紙撤回を」

・村長答弁…八積駅周辺の整備ですが、南側のロータリーが通勤ラッシュの混雑や駅利用にあたり高根一松地区の方は踏切を横断しなければならないこと、又駅北側は排水不良地であり長年に亘りその整備が求められています。さらには村の公共交通機関の結節点として整備する必要があると考えております。この為、八積駅北側整備計画を白紙撤回する考えはありません。

②「まちづくり交付金と23年度着工はどうなったのか」

・村長答弁…八積駅周辺の整備で予定している「まちづくり交付金事業」は、今

年度より「社会資本整備総合交付金」となりました。よって「まちづくり交付金事業」は、「社会資本整備総合交付金事業」として実施できることになりました。交付金(補助金)の交付額も、「まちづくり交付金事業」と同じく、概ね4割が交付されます。今後、村の行う事業は、「社会資本整備総合交付金」を活用していく考えであります。

また、「平成23年度着工方針は変わらないのか。」とのご質問ですが平成23年度中に地元住民や一般住民のご意見や要望を十分に伺い、既存の計画を見直し、議会の皆様のご理解と承認を受けた上で事業に取り組んでまいります。
※原案を23年度中に住民と議会の皆様に説明協議し理解が得られる計画にしていきたいと考えます。

関議員より「訓練所跡地問題」の質問を受けました。

・**村長見解**…旧県立長生高等技術専門学校跡地利用につきましては(仮称)土地利用検討委員会を設置し、旧県立長生高等技術専門学校跡地だけでなく八積駅周辺整備や信友笹島の問題等も暫時検討を願う考えであります。この委員には常任委員と臨時委員を設け公募の委員も若干名とし、臨時委員には、地元自治会からも選出を願いたいと考えております。

※9月29日の総合開発審議会の中で長生村土地利用検討委員会設置要綱を

承認いただきましたので、今後は組織を正式に立ち上げ検討してまいります。

天皇皇后両陛下を奉迎

9月26日、台風一過の晴天に天皇皇后両陛下が地方事情御視察の為、御来村されました。11時45分に役場に御着され、正面玄関で私と議長、白子町長、白子町議長でお出迎えし、議会議員や叙勲者が奉迎しました。また、役場三階で県知事、白子町長、私と各議長などと御会食させていただきました。そして、13時18分に村役場を御発されました。私からは村のアイガモ農法を紹介し、「ながいき村で人口が増えてきたこと」などについて、お話しさせていただきました。また沿道では沢山の方々が天皇皇后両陛下を歓迎する為にお出迎えをしました。両陛下は白子町のテニスを観戦した後、茂原駅から鴨川に向かいました。



自治体フォーラムに参加

9月25日、酒々井町で「小さくても輝く自治体フォーラム」に役場職員と参加してきました。当日は幕張での国体開会式と重なり、私は夕食交流会にのみ参加で

した。全国から合併しなかった自治体の首長や議会議員、役場職員も一緒のフォーラムでした。今回は「協働のまちづくり」の分科会もあり貴重なフォーラムでした。参加された長野県原村の村長から「合併しないで本当に良かった。周辺の自治体からも合併しないで良かったと言われています」とのことでした。



—信友ふれあい広場 10 周年—

「村で一番の出会いの広場」

8月29日、長生村信友自治会内で組織する「信友ふれあい広場 10周年記念の集い」に招待を受けました。猛暑の中、年齢を問わず、約50名の方々が集まり、発足10周年を祝い、カラオケ、川柳などを発表し、楽しく、懇親を深めました。

記念誌の表紙には「地域に密着した医療、介護予防事業推進団体」と書かれていました。ふれあい広場は地域の皆様が集まって、語り合い、励ましあい、視察研修に行ったりしながら、友達を作り、ひとりではない気持ちにさせ、健康につなげ、医療、介護予防にもつなげようとしているのです。参加された皆様からは「ふれあい広場があるから元気でいられる」「夫婦

で参加できて嬉しい」「村一番の出会いの広場だ」と、おっしゃっていました。とにかく、皆様が明るくて元気でした。そして、集まっている方も、地元の方や地方からの転入者も交じり合い、理想的でした。これからも、村内各地に「ふれあいの広場」の活動を広め強めていただくことを願っています。

「平和の大切さ伝えたい」

8月1日より15日まで、村主催による「戦争と平和パネル展」を村の文化会館で開催しました。村民や広島市より戦争時の資料提供をいただきながらの開催でした。今回のパネル展への入場は受付で250名が記帳されました。お越しくくださった方からは「村が主催したことに開催の意義がある」「戦争の悲劇を見て胸が締め付けられた」「戦争は二度と繰り返さないようにと皆が心がけることだと思いました。」などの感想をいただきました。



—村主催の平和パネル展示—

また、展示を見て、年配の方は泣きながら会場を後にした方もいました。私自身も4日間、会場に立ち寄り、広島長崎に訪問したときの体験を説明させていた

できました。

※今後も村は平和に向けた事業をさらに取り組んでいきたいと考えています。



役場カウンターに花飾る

今年の4月より役場職員の努力でカウンターに花を飾り始めています。お店で購入して花を飾るのではなく、自宅周辺で咲いている花を各自がもちより花瓶にさしているのです。職員の努力に感謝しています。これからも村民の方々に真心をこめて接していければと思います。

また、天皇皇后両陛下が御来村されることにあたり9月には、シルバーセンターや各種団体の方々からも、役場周辺の環境整備に力を入れてくださいましたことにお礼申し上げます。



後援会主催のぶどう狩り

8月21日、毎年恒例になっている後援

会主催による山梨市へのブドウ狩りを大型バス一台で行いました。たわわに実った巨峰を食べながら昼食、良質な温泉に入りました。生産者からは「日照り続きで今年は自信がない」とのことでした。バス車中では門口議員の司会で村政への意見交換を行ない、カラオケで盛り上がりました。毎年、貴重な日帰り親睦旅行となっています。来年も皆様のご参加をお待ちしています。

編集後記

- ① 今年の夏は「気象観測始まって以来の異常高温だった」との報道です。対策としてCO2の削減が考えられます。長生村役場では職員が毎週水曜日「ノーカーデー」として車通勤を自粛しています。
- ② 七井土自治会自主防災訓練が実施されました。今後も村内各地域に自主防災組織を立ち上げていただければと思っています。災害は自治会や隣近所が一番頼りとなります。是非とも、頼りになる自治会への加入をお願いいたします。
- ③ 民主党の代表選挙も終わり菅総理が再選されました。自民与党によって三位一体改革が進められ地方が疲弊し、弱者が切捨てられました。民主党は地方と弱者を大切に、沖縄県民の声を聞き、基地問題の解決を願うものです。
- ④ この通信は石井としお後援会の会費と募金で発行しています。年会費1000円で会員を募集しています。